

令和6年3月20日

新型コロナウイルス感染症に係る病床確保について

令和6年3月20日（水）、新型コロナウイルス感染症に係る在院者数が368人を下回りました（257人）ので、病床確保計画に基づき現在のフェーズ2からフェーズ1に移行し、確保病床数は22医療機関で30床の現在の体制を維持します。

記

○フェーズ1への移行

現在のフェーズ2では、重症患者の受入に支障が生じていなかったことなどから、病床確保計画で予定している病床数までの増床を見送り、22医療機関に対して30床（うち重症者用27床）の体制を維持していましたが、今回のフェーズ1への移行後も、現在の同様の体制となります。

【移行後】フェーズ1 22医療機関 確保病床数30床（うち重症者用27床）

（参考）県内コロナ陽性患者在院者数（3月20日9時時点）

	在院者数
県内病院全体	257人
うち重症者数	3人